

日刊建設工業新聞 読者とあわせてWebサイトをご利用ください。  
 オープンサイト <http://www.decn.co.jp/>  
 会員制サイト <http://www.kensetsu-it.com/>  
 お問い合わせ先  
 購読に関する事 TEL 03-3433-7152 FAX 03-3431-6301  
 広告に関する事 TEL 03-3433-7154 FAX 03-3431-6301  
 記事に関する事 TEL 03-3433-7161 FAX 03-3433-1042  
 情報お寄せください: [mail-ed@decn.jp](mailto:mail-ed@decn.jp)

# 日刊建設工業新聞

## 労災上乘せ保険ニーズ拡大

### スター保険が販売強化

建設需要が増加しているに伴い、建設分野の損害保険に対する企業の関心が高まっている。そうした中、損害保険会社のスター保険が「労災上乘せ保険」の販売を強化している。一般的な労災上乘せ保険商品とは異なり、保険料の算定基準に本社所在地を反映させているのが特徴だ。

こんなものときに「保険金をお支払いします。」

**従業員等向け**

●業務中に発生した事故に備えるための保障

1 労災保障 保険金	2 傷病手当金 保険金
3 入院給付 保険金	4 通院給付 保険金
5 休業給付 保険金	6 葬儀費用 保険金
7 遺族年金 保険金	8 遺族医療 保険金

●病に罹る場合(死亡)はともかくでも「期間」で済ませる

**事業主向け**

●事業上の費用に備えるための保障

1 賠償 保険金	2 賠償 保険金
3 賠償 保険金	4 賠償 保険金

●賠償内容の拡大する特約

1 賠償 保険金	2 賠償 保険金
3 賠償 保険金	4 賠償 保険金

### 保険料基準に本社所在地反映

さまざまな機能が盛り込まれた「ハンズレド」から抜粋

一般的に、建設業者向けの労災上乘せ保険の保険料算出基準は企業の売上高に準じたものとなっている。企業の規模に比例して、労災災害の発生件数が増えると考えられているからだ。

しかし、同社の営業部門責任者の水上直一氏は「同じ人数の現場でも、地方よりも都市部の人員費は高い。都市部の建設業者は売上高が大きくなる傾向にある」と指摘。売上高の高い企業ほど作業員が多く、労働災害の発生件数が増えるとは限らないと説明する。そこで、保険料の算定基準に本社所在地を追加し、都市部の建設業者の保険料水準を適切に調整する。

また、従業員の高齢化の進行や熟練工の不足、現場経験が少ない外国人労働者の雇用が増えるなど、労働界全体の損害率が上昇傾向にある。水上氏は「過去に事故発生無き事業主に比べて一律に保険料が上がる傾向がある」と現状を語る。同社は、事故率が低い企業や経営事項審査格の優良企業

などを中心に引き上げ、過去の事故発生がない企業の保険料低減化に資する「リスク診断引制度」を提案。「より一層引き下げた保険料の提供を目指している」と水上氏は語る。

さらに、工事中に現場の従業員以外の第三者を巻き込む事故を起す「場合外漏えり」の取扱いも4月に開始した。この商品についても、労災災害上乘せ保険と同様に、損害賠償の発生件数が少ないほど保険料を割り引く制度を導入している。水上氏は「労災上乘せ保険の次のプラン」として提案した」といふ。

同社が建設分野の損害保険の販売を強化する理由として、水上氏は「全国で事件数が増加して建設分野の保険に対する業の関心が高まっている」と挙げる。

その上で、「スター保険の会長兼最高経営責任者(CEO)であるモリス・グリーンバークがCEOを務めていた大手保険会社が建設分野の商品を標準としていたことから、これらの商品に精通しており、他社の同種の保険商品との差別化が図れる」と語る。

商品は、スター保険に直接販売は行わず、損害保険代理店を通じて販売していく。今後は、東京、札幌、大阪、名古屋、福岡などの大都市に代理店網の拡大を図り、現在70店舗程度の販売店を年内に150店舗まで増やし、最終的に300店舗体制にする予定だ。

## 都市部の建設業者にメリット

同社が建設分野の損害保険の販売を強化する理由として、水上氏は「全国で事件数が増加して建設分野の保険に対する業の関心が高まっている」と挙げる。

その上で、「スター保険の会長兼最高経営責任者(CEO)であるモリス・グリーンバークがCEOを務めていた大手保険会社が建設分野の商品を標準としていたことから、これらの商品に精通しており、他社の同種の保険商品との差別化が図れる」と語る。

商品は、スター保険に直接販売は行わず、損害保険代理店を通じて販売していく。今後は、東京、札幌、大阪、名古屋、福岡などの大都市に代理店網の拡大を図り、現在70店舗程度の販売店を年内に150店舗まで増やし、最終的に300店舗体制にする予定だ。

同社が建設分野の損害保険の販売を強化する理由として、水上氏は「全国で事件数が増加して建設分野の保険に対する業の関心が高まっている」と挙げる。

その上で、「スター保険の会長兼最高経営責任者(CEO)であるモリス・グリーンバークがCEOを務めていた大手保険会社が建設分野の商品を標準としていたことから、これらの商品に精通しており、他社の同種の保険商品との差別化が図れる」と語る。

商品は、スター保険に直接販売は行わず、損害保険代理店を通じて販売していく。今後は、東京、札幌、大阪、名古屋、福岡などの大都市に代理店網の拡大を図り、現在70店舗程度の販売店を年内に150店舗まで増やし、最終的に300店舗体制にする予定だ。

同社が建設分野の損害保険の販売を強化する理由として、水上氏は「全国で事件数が増加して建設分野の保険に対する業の関心が高まっている」と挙げる。

その上で、「スター保険の会長兼最高経営責任者(CEO)であるモリス・グリーンバークがCEOを務めていた大手保険会社が建設分野の商品を標準としていたことから、これらの商品に精通しており、他社の同種の保険商品との差別化が図れる」と語る。

商品は、スター保険に直接販売は行わず、損害保険代理店を通じて販売していく。今後は、東京、札幌、大阪、名古屋、福岡などの大都市に代理店網の拡大を図り、現在70店舗程度の販売店を年内に150店舗まで増やし、最終的に300店舗体制にする予定だ。

## 労災上乘せ保険

こんなお客様、ご連絡下さい

- 事故を起こさないのに保険料が上がる?
- 「労災上乘せ保険」を一括見積比較したい
- 都市部に本社所在地がある
- 保険料の違いを実感したい!

## 都市部に本社がある建設業のお客様、必見。

- 事故の少ないお客さまの集団を集め、ご納得いただける保険料の提供を目指しております。
- 保険料の公平を期すため、人員費率の高い都市部の保険料が調整されています。
- 使用者賠償責任保険の単独加入が可能です。
- ご契約者向け付帯サービスがついています。  
24時間健康相談、メンタルケアカウンセリング、セカンドオピニオンアレンジ etc

<ウィッシュは22支店ネットワークを駆使し、全国どこでも対応いたします>  
 お問合せ: 株式会社ウィッシュ (担当 清水) Email: [info@wish-jp.com](mailto:info@wish-jp.com)  
 tel: 050-5530-8454 スター保険 ウィッシュ 検索

この広告は保険商品の概要をご紹介したものです。詳細につきましては、弊社またはスター保険にお問い合わせください。  
 STJ(F)2015-AS010

**WISH** スター保険代理店 株式会社ウィッシュ  
**STARR** 引受保険会社 スター保険 スター・インカムニティ・アンド・ライアリティ・カンパニー